

【様式1】 CAN-DO LIST 2025

学校名:	鹿児島県立鹿児島南	高等学校	大学科:	普通科
科目名:	論理・表現Ⅱ	学年	2年	

領域	達成	CAN-DO Statement (CDS)	Lesson	評価 時期・方法	学期	CS
Speaking Interaction	SI1 ☐	なじみのある話題に関して、ゆっくり話されれば簡単な質疑応答をすることができる。	2,3,9	パフォーマンステスト, ロールプレイ	1・2学期	ア
	SI2 ☐	補助となる絵や物を用いて、社会的な話題も含め、簡単な意見交換をすることができる。	4,5,7,8	パフォーマンステスト, ロールプレイ	1・2学期	イ
	SI3 ☐	自分が知っている物語や出来事について、簡単な表現を使いながらやりとりをすることができる。	11	パフォーマンステスト, ロールプレイ	3学期	ア
Speaking Presentation	SP1 ☐	前もって話すことを用意した上で、身近なトピックについて、簡単な語句を用いて、複数の文で意見を言うことができる。	1,2,4	スピーチ, プレゼンテーション	1学期	ア
	SP2 ☐	自分の考えを事前に準備し、メモ等の助けがあれば、なじみのある話題について短い話をするすることができる。	6,7	スピーチ, プレゼンテーション	2学期	ア
	SP3 ☐	視覚的補助を利用しながら、自分の生活に関連のある話題について一連の簡単な語句を使い、短いスピーチをすることができる。	8,10,12	スピーチ, プレゼンテーション	2・3学期	イ
Writing	W1 ☐	辞書を引きながら、自分の経験や日常的な話題について、4～5文で書くことができる。	1,3	考查, エッセイライティング	1学期	ア
	W2 ☐	基本的な表現を用いて、接続詞でつなげながら、日常的な話題についてまとまりのある文章を書くことができる。	5,6,9,10	考查, エッセイライティング	2・3学期	ア
	W3 ☐	身の回りの事や、自分と関わりの強い社会的な話題について、それほど辞書を引かずにまとまりのある描写や意見を書くことができる。	11,12	考查, エッセイライティング	3学期	イ

※右のCSは学習指導要領を意味します。その内容は別のシートにあります。

【様式2】 年間指導計画 2025

R4	学校名:	鹿児島県立鹿児島南	高等学校	学年	2年
	科目名:	論理・表現Ⅱ		大学科:	普通科

学期	月	Lesson	領域	CS	評価方法	達成	CAN-DO Statement (CDS)
1	4	1	SP	ア	スピーチ/プレゼンテーション	SP1□	前もって話すことを用意した上で、身近なトピックについて、簡単な語句を用いて、複数の文で意見を言うことができる。
	4	1	W	ア	考查	W1□	辞書を引きながら、自分の経験や日常的な話題について、4～5文で書くことができる。
	5	2	SI	ア	パフォーマンステスト/ロールプレイ	SI1□	なじみのある話題に関して、ゆっくり話されれば簡単な質疑応答をすることができる。
	5	2	SP	ア	スピーチ/プレゼンテーション	SP1□	前もって話すことを用意した上で、身近なトピックについて、簡単な語句を用いて、複数の文で意見を言うことができる。
	6	3	SI	ア	パフォーマンステスト/ロールプレイ	SI1□	なじみのある話題に関して、ゆっくり話されれば簡単な質疑応答をすることができる。
	6	3	W	ア	考查	W1□	辞書を引きながら、自分の経験や日常的な話題について、4～5文で書くことができる。
	7	4	SI	イ	パフォーマンステスト/ロールプレイ	SI2□	補助となる絵や物を用いて、社会的な話題も含め、簡単な意見交換をすることができる。
	7	4	SP	ア	スピーチ/プレゼンテーション	SP1□	前もって話すことを用意した上で、身近なトピックについて、簡単な語句を用いて、複数の文で意見を言うことができる。
2	9	5	SI	イ	パフォーマンステスト/ロールプレイ	SI2□	補助となる絵や物を用いて、社会的な話題も含め、簡単な意見交換をすることができる。
	9	5	W	ア	考查	W2□	基本的な表現を用いて、接続詞でつなげながら、日常的な話題についてまとまりのある文章を書くことができる。
	10	6	SP	ア	スピーチ/プレゼンテーション	SP2□	自分の考えを事前に準備し、メモ等の助けがあれば、なじみのある話題について短い話をするができる。
	10	6	W	ア	考查	W2□	基本的な表現を用いて、接続詞でつなげながら、日常的な話題についてまとまりのある文章を書くことができる。
	11	7	SI	イ	パフォーマンステスト/ロールプレイ	SI2□	補助となる絵や物を用いて、社会的な話題も含め、簡単な意見交換をすることができる。
	11	7	SP	ア	スピーチ/プレゼンテーション	SP2□	自分の考えを事前に準備し、メモ等の助けがあれば、なじみのある話題について短い話をするができる。

	11	8	SI	イ	パフォーマンステスト/ロールプレイ	SI2□	補助となる絵や物を用いて、社会的な話題も含め、簡単な意見交換をすることができる。
	11	8	SP	イ	スピーチ/プレゼンテーション	SP3□	視覚的補助を利用しながら、自分の生活に関連のある話題について一連の簡単な語句を使い、短いスピーチをすることができる。
	12	9	SI	ア	パフォーマンステスト/ロールプレイ	SI1□	なじみのある話題に関して、ゆっくり話されれば簡単な質疑応答をすることができる。
	12	9	W	ア	エッセイライティング	W2□	基本的な表現を用いて、接続詞でつなげながら、日常的な話題についてまとまりのある文章を書くことができる。
3	1	10	SP	イ	スピーチ/プレゼンテーション	SP3□	視覚的補助を利用しながら、自分の生活に関連のある話題について一連の簡単な語句を使い、短いスピーチをすることができる。
	1	10	W	ア	エッセイライティング	W2□	基本的な表現を用いて、接続詞でつなげながら、日常的な話題についてまとまりのある文章を書くことができる。
	2	11	SI	ア	パフォーマンステスト/ロールプレイ	SI3□	自分が知っている物語や出来事について、簡単な表現を使いながらやりとりをすることができる。
	2	11	W	イ	考查	W3□	身の回りの事や、自分と関わりの強い社会的な話題について、それほど辞書を引かずにまとまりのある描写や意見を書くことができる。
	3	12	SP	イ	スピーチ/プレゼンテーション	SP3□	視覚的補助を利用しながら、自分の生活に関連のある話題について一連の簡単な語句を使い、短いスピーチをすることができる。
	3	12	W	イ	エッセイライティング	W3□	身の回りの事や、自分と関わりの強い社会的な話題について、それほど辞書を引かずにまとまりのある描写や意見を書くことができる。